

報道関係各位

2023 年 9 月 26 日

学校法人神奈川大学

ブックオフグループホールディングス株式会社

神奈川大学とブックオフが手掛ける「本の架け橋プロジェクト」が  
国内外 60 カ国以上の国や地域に 14,500 冊以上の書籍を寄贈  
～10,000 冊の中古書籍を通じた国際事業、15 年間のあゆみ～

学校法人神奈川大学（本部：神奈川県横浜市／理事長：石渡 卓）とブックオフグループホールディングス株式会社（神奈川県相模原市／代表取締役社長：堀内 康隆）の子会社で、リユースショップ「BOOKOFF」等を運営するブックオフコーポレーション株式会社では、2008 年に締結した包括協定により、2009 年に誕生した「本の架け橋プロジェクト」が、今年で 15 周年を迎えました。

地域に根差した実践的な研究・教育の推進を目的とした協定のもと、これまで両者の連携により、東日本大震災の被災地や青少年センター、アジア・北米・南米・ヨーロッパなど国内外 60 カ国以上の国や地域で日本語を学ぶ子供たちに本を届けてきました。また、使用済みカートリッジをベルマークに交換して書籍や紙芝居を購入して届ける活動も行っています。

10,000 冊の中古書籍を通じた国際交流事業「本の架け橋プロジェクト」は、SDGs の目標達成及び社会貢献活動を視野に入れ、今後も継続して活動を行って参ります。



プロジェクト最初の寄贈（パラグアイ）



寄贈した紙芝居を用いた授業（パナマ）

<「本の架け橋プロジェクト」のこれまでのあゆみ>

【主な寄贈先】

- ・国 内 ： 東日本大震災の被災地各所、青少年センターなど
- ・海 外 ： ブラジル、中国、台湾、パラグアイ、ベトナムなど 60 カ国(地域) 以上
- ・そ の 他 ： JICA「世界の笑顔のためにプログラム」、海外日系人協会、留学生など

【これまでの実績】

- ・提供書籍数： 16,500 冊以上
- ・寄贈書籍数： 14,500 冊以上
- ・ハートブックプログラム： 寄付金額 146 万円以上

※ハートブックプログラムとは <https://www.kanagawa-u.ac.jp/cooperation/project/kakehashi/heartbook/>

### <「本の架け橋プロジェクト」について>

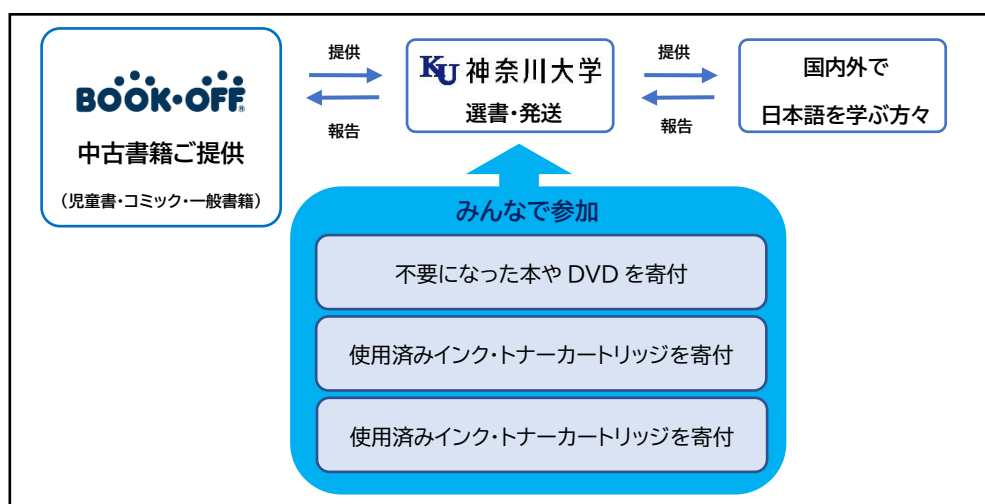
本の架け橋プロジェクトは、神奈川大学とブックオフコーポレーション株式会社（以下、ブックオフ）の包括協定に基づく産学連携推進事業の一つとして、2009 年より行われているプロジェクトです。

ブックオフより無償でご提供いただいた、あるいは一般の方々からご寄付いただいた書籍の中から、プロジェクトの目的や趣旨、相手先の要望などに適うものを神奈川大学にて選書し、日本語を学ぶ世界中の子どもたちに届けています。

また、「エコ・プログラム」と題し、ご提供いただいた使用済みのカートリッジをベルマークに交換し、国内外で日本語を学ぶ子供たちに紙芝居などを購入して届ける活動も行っています。

プロジェクトの詳細、参加については、ホームページをご確認ください。

本の架け橋プロジェクト <https://www.kanagawa-u.ac.jp/cooperation/project/kakehashi/>



### 【本件に関するお問い合わせ】

神奈川大学 社会連携センター 担当：是友めぐみ

TEL：045-664-3710（代） E-mail：[shakai-renkei@kanagawa-u.ac.jp](mailto:shakai-renkei@kanagawa-u.ac.jp)

神奈川大学 広報課 担当：チェ ミンギョン・中嶋健一

TEL：045-481-5661（代） E-mail：[kohou-info@kanagawa-u.ac.jp](mailto:kohou-info@kanagawa-u.ac.jp)

ブックオフグループホールディングス株式会社 広報・SDGs 推進室 小湊貴治

E-mail：[ccinfo@bookoff.co.jp](mailto:ccinfo@bookoff.co.jp)

## 本の架け橋プロジェクトのあゆみ

2009	ブックオフと神奈川大学との産学連携によりプロジェクトがスタート
	最初の寄贈先 パラグアイに 136 冊の書籍を発送
	海外日系人協会を通じて日本語学校の先生方に書籍を寄贈
	かながわワールド～あすの地球と子供たち「2009 秋の収穫祭」に出店（帯作りイベントやチャリティー中古書籍販売を実施）
	横浜東ロータリークラブより助成を受ける
2010	海外日系人協会を通じて中南米の日系人生徒の方々に書籍を寄贈
	文藻外語学院（台湾）にて寄贈書籍の活用状況などを視察
	横浜市青少年センターでの子ども祭りにて帯作りイベントを開催
	JICA「世界の笑顔のために」プログラムへの参加を開始
	寄贈書籍数が 4,000 冊を超える
2011	東日本大震災復興支援として日本ユニセフ協会等を通じて被災地に寄付ができる「ハートブックプログラム」を開始
	横浜市青少年センターでの子ども祭りにて帯作りイベントを開催
2012	東日本大震災復興支援として遠野文化センターに書籍を寄贈
	寄贈書籍数が 6,000 冊、寄贈国数が 30 ヶ国を超える
2013	横浜市で日本語学習などを行う「多文化まちづくり工房」に書籍を寄贈
	「ハートブックプログラム」を通じた全国からの寄付が 60 万円を超える
2014	外務省からの要請によりリスボン大学（ポルトガル）に書籍を寄贈
	神奈川大学海外協定校である内蒙古大学に書籍を寄贈
	寄贈書籍数が 8,000 冊を超える
2015	サラエボ大学（ボスニア・ヘルツェゴビナ）及びブカレスト大学（ルーマニア）に書籍を寄贈
	寄贈書籍数が 9,000 冊、寄贈国数が 40 ヶ国を超える
	横浜市民読書活動推進月間応援イベント「紙つなげ！フォーラム」において「帯づくり体験」を開催
2016	寄贈目標としていた 10,000 冊を達成
	2016 地球環境映像祭にて帯づくりを開催
	アゼルバイジャン言語大学に書籍を寄贈
	「ハートブックプログラム」を通じた全国からの寄付が 100 万円を超える
2017	ブラジルベレン北白日本語普及センターへ書籍を寄贈
	国際交流基金ベトナム日本文化交流センターへ書籍を寄贈
	ベトナム ダナン タイソン中学校へ書籍を寄贈
	フィリピン日系人会国際学校へ書籍を寄贈
	ベトナム フエ クォック・ホック高校へ書籍を寄贈
2018	ブラジルベレン北白日本語普及センターへ書籍を寄贈
2019	寄贈書籍数が 13000 冊を超える
2021	ブラジル デモンストラティブ図書館へ書籍を寄贈
2023	JICA「世界の笑顔のために」プログラムへの寄贈図書数が 1,400 冊を超える
	「ハートブックプログラム」を通じた全国からの寄付が 145 万円を超える